

NEWS RELEASE

報道関係者各位



株式会社イズ

「いままでにない」ハウス栽培用ヒートポンプ空調 「ぐっぴーバズーカ」(ツインタイプ)を本日発売開始

好評発売中の「アグリmoぐっぴー」(注1)に新ラインナップの登場！

新たに株式会社クボタを製造元として、「高耐候性」「高設置性」はそのままに、いままでにない「高省エネ性」と「直進性が高く強い風」で、ハウス栽培のあらゆる作物・場面で使えるシステムを実現しました。

株式会社イズ(東京都港区、代表取締役:北隅 和成、販売元)は、2014年1月24日より農業用ヒートポンプ空調「ぐっぴーバズーカ」(7馬力相当機種、下写真)の販売を開始しました。

販売中の「アグリmoぐっぴー(49 シングル)」(注1)、「アグリmoぐっぴー55 ツイン」(注1)は、2009年度から農業用ヒートポンプのトップシェア(注2)をキープしているヒット商品です。

このたび発売した「ぐっぴーバズーカ」はその基本コンセプトである「高い省エネ性」「高耐候性のハウス内ユニット」「コンパクトなボディ」を踏襲しながら、「直進性が高く強い風」で循環扇が不要(注3)なハウス内ユニットにしました。本体にポリダクトを装着することが可能であり、農家さまが温風の直撃を懸念される作物栽培にもご使用いただけますので、栽培への適用性が高まります。

また、その「高い省エネ性」は、これまでのぐっぴーシリーズを上回る「暖房定格COP5.81」(注4)であり、業界No.1の暖房効率となっています。

フィルターレスかつ水洗い可能なハウス内ユニットといった「業界唯一」の特長もそのまま引き継いでいます。

なお、「ぐっぴーバズーカ」は株式会社クボタが製造します。農業機器の最大手である株式会社クボタと、施設園芸用ヒートポンプ販売最大手の株式会社イズが協業することは、農家さまにヒートポンプへの信頼性、栽培適用性へ更なる訴求が行えると確信しております。

新生「ぐっぴーシリーズ」は、エントリー機種の49シングル、業界No.1冷暖平均効率の55ツインに加えて、今回ラインナップに追加した「ぐっぴーバズーカ」(ツインタイプ)の3機種とし、ハウス栽培農家さまのご要望にお応えした「高省エネ性(省コスト性)」「高設置性」、専用機としての「高耐候性」「高適用性」などをより一層幅広くご提案し、日本のハウス栽培農家さまの収益と安心感の向上に貢献してまいります。

(注1)「ぐっぴー」は、goodなpackage(パッケージエアコン)、goodなprice(価格)、goodなperformance(性能)を意味する「グッドなP」を表現。

(注2)株式会社イズ調べ。2009年度～昨年度までの農林水産省の補助事業でのシェアが50%以上であることから推定。

(注3)大きなハウスの場合には循環扇との併用を推奨。

(注4)日本施設園芸協会格付け条件(室内 15℃、室外 7℃)での暖房定格COP。暖房定格COPとは暖房効率を表すもので、暖房消費電力当たりの暖房能力のこと



(右写真データ提供可能)

ぐっぴーバズーカ

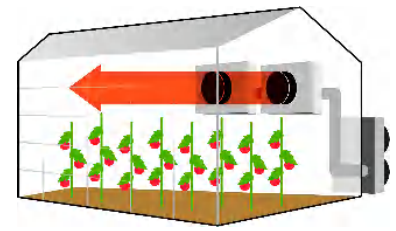
【ハウス栽培用ヒートポンプ空調「ぐっぴーバズーカ」の主な特長】

① いままでにない高効率「暖房定格COP5.81」かつ、あらゆる作物・場面に「使いやすい」ヒートポンプを実現

「ハウス内環境は屋外と同様」という着眼のもと、「室外ユニット並の高耐候性を有するハウス内ユニットが必須」という「アグリmoぐっぴー」のコンセプトを踏襲しながら、有静圧のガイドグリル付軸流ファンを使うことで「直進性が高く強い風」を吹き出すので、循環扇の併用が不要(注5)となりました。

さらに、凸状に突き出しているファン部分にポリダクトを装着することが可能(右イメージ参照)であり、農家さまが温風の直撃を懸念される胡蝶蘭やメロンなどにも推奨できる形となり、あらゆる栽培への適用性を高められます。

また、ファン部分がハッチのように開けることができるオプションも用意しており、こちらを活用すればハウス内ユニットの中まで洗える仕様となるので、洗えるハウス内ユニットとして評価の高かったキノコ栽培用途にも一段と使いやすくなります。



ぐっぴーバズーカの設置・吹出しイメージ



ダクト接続イメージ

ハウス内ユニットのダクト接続イメージ

このように栽培への配慮をしつつも、農家さまにとって一番大事な省エネ性(省コスト性)は、業界No.1の暖房定格 COP5.81となっております。

「ぐっぴーバズーカ」はあらゆる作物・場面で使いやすいヒートポンプです。

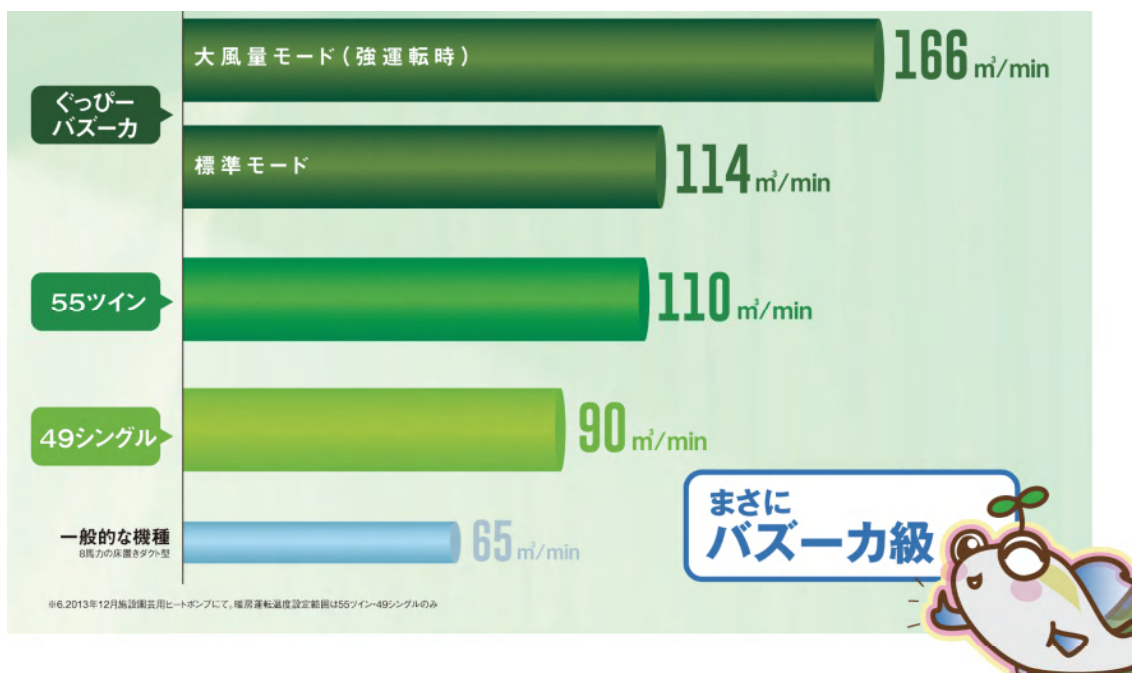
(注5)大きなハウスの場合には循環扇との併用を推奨。

②83 m³/min のハウス内ユニット 2 台接続により、業界 No.1(注6)大風量を実現。

さらにツイン接続による分散設置で温度ムラも大幅緩和。

直径 450mmの大口徑ガイドグリル付軸流ファンを搭載し、ハウス内の空気循環を大幅向上。小型のハウス内ユニットは 2 台を分散設置でき、設置位置の工夫と大風量で、更なる温度ムラ緩和を実現することが可能となりました。

(注6)2014年1月現在。



③「ぐっぴーシリーズ」の良さはそのまま利用できます

・業界唯一(注7)フィルターレスで効率低下の少ないハウス内ユニット。

「ぐっぴーシリーズ」は、業界唯一の「フィルターレス」ハウス内ユニット。

土埃など空調機にとって過酷環境であるハウス内において、一般のヒートポンプユニットを設置する場合、フィルター目詰まりによる効率低下は避けられません。「ぐっぴーシリーズ」は、フィルターレスで水洗いにも対応しているため、「効率低下」を招きにくい仕様となっております。

・業界唯一(注8)水洗い可能なハウス内ユニットで、汚れても丸洗い可能

「ぐっぴーシリーズ」のハウス内ユニットは室外ユニットのボディと同等の設計をしている為、スプリンクラーなどによる散水にも対応できる、など耐水性に優れています。またホースなどを使用したハウス内ユニットの水洗いが出来ますので、安心・きれいにゴ使用いただく事が可能です。

(注8)2014年1月現在。

④ハイパワー暖房能力を実現。JISの低温条件でも定格暖房能力を確保。

JISの外気低温条件 2°CDB、ハウス内吸込温度 20°CDB の環境下でも、定格暖房能力 18.0kWの暖房能力を発揮(除霜係数考慮済)。寒冷地でも安心してご使用いただけます。

⑤標準リモコンで、変温管理に簡単対応(注8)

標準リモコンでも、1日に8パターンの温度変更・運転ON・OFFを設定可能にしました。自動で作物栽培の適温に管理しますので作業効率が向上し、設定温度を落とす時間帯は、品質向上とともに省エネ効果も享受していただけます。

⑥幅広い設定温度範囲

暖房設定温度範囲は 10~28°C、冷房設定温度範囲は 10~30°C。

イズのこれまでの経験から栽培物への温度設定としてほぼカバーできる範囲を把握しており、それに対応する設定温度範囲といたしました。幅広い設定温度範囲により栽培可能な作物を選びません。

◆ 開発の背景

昨今の中東不安や円安が原因の原油・重油価格高騰の状況下、農作物の栽培に重油焚暖房機を使用される農家様の経営状態は、暖房費が大きくかさみ、経営を非常に圧迫される状況にあります。

その様な状況下、「誰よりも良いものを、誰よりも安く」「そのために知恵を絞り、最大限の努力をする」ことを目指す私たち株式会社イズはこれまで、効率的かつ価格変動の少ない電気を使うハウス栽培用ヒートポンプ空調「アグリmoぐっぴーシリーズ」を開発、販売してまいりました。

08年度発売の「アグリmoぐっぴー(49 シングル)」、09年度発売の「アグリmoぐっぴー55 ツイン」は、「他の追随を許さない省エネ性」「多数の独自機能」を併せ持ち、予想以上の好意的な反響をいただくと同時に、更なるご期待のお声をいただく事となりました。

ご要望として最も多かったのは「どこでも、何にでも適用できるヒートポンプ」でした。

それら市場ニーズに応えるべく、また既存機種には無かった新機能を取り入れるべく「ぐっぴーバズーカ」をこのたび開発・発売させていただき運びとなりました。

◆商品名

ハウス栽培用ヒートポンプ空調 「ぐっぴーバズーカ」

◆販売価格

「ぐっぴーバズーカ」(ツインタイプ)

(ハウス内・室外ユニット・標準リモコン・分岐管セット)

希望小売価格:オープン

◆目標販売台数

年間1,000台(2014年度)

◆製造元:株式会社クボタ

◆企画・販売:お問い合わせおよび資料請求先

株式会社イーズ

営業本部 事業開発部 農事プロジェクト 広報担当

〒105-0004 東京都港区新橋4-7-2 第6東洋海事ビル

TEL 03-5777-1800 FAX 03-5777-1346

URL: <http://www.esinc.co.jp/agri/>



◆ハウス栽培用ヒートポンプ空調「ぐっぴーバズーカ」(ツインタイプ)の仕様

仕様		形名 KBHP-GP180-T(-SG) 製造元:株式会社クボタ 販売元:株式会社イーズ	
形名 (標準仕様)		ぐっぴーバズーカ(ツインタイプ) KBHP-GP180-T (塩害仕様-SG)	
ユニット		室内ユニット	室外ユニット
ユニット型式		GI-P112×2	KBHP-GP224
定格電源		三相200V 50/60Hz	
冷房	冷房定格能力 kW	16.0(9.0~25.0)	
標準	定格消費電力 kW	3.37	
性能	運転電流 A	12.14	
	力率 %	85	
	COP	4.75	
暖房	暖房定格能力 kW	18.0(10.0~28.0)	
標準	定格消費電力 kW	3.40	
性能	運転電流 A	11.57	
	運転力率 %	85	
	COP	5.30(施設園芸協会条件: 5.81)	
暖房	暖房低温能力 kW	18.0	
	最大運転電流 A	26.67A	
風量	m³/min	強83/定格57	130
騒音値	dB(A)	強69.8/定格59.0	冷58/暖59
外装色(マンセルNo.)		アイボリー(3Y 7.8/1.1)	
熱交換機形式		クロスフィン	
霜取り方式		リバースサイクル	
圧縮機	形式	—	全密閉
	始動方式	—	インバータ始動方式
	呼称出力 kW	—	4.3
	1日の冷凍能力 法定トン	—	0.700~3.270
送風機	形式×個数	ガイドグリル付軸流ファン×1	プロペラファン×2
	標準電動機出力 kW	0.25	0.30
	標準機外静圧 Pa	0(強モード:57m³/min時、50Pa)	0
	圧力開閉器(高圧/低圧) MPa	—	3.60/-
装置保護	圧縮機保護	—	吐出温度検知、圧縮機シェル温検知、過電流検知回路
	送風機保護	過熱保護	過熱/過電流保護
漏電遮断器(電源設計用)	A	—	40
外形寸法(H×W×D)	mm	920×950×330(+211)	1338×1050×330(+87)
製品質量	kg	52	122
配管	液配管 mm	φ9.52	φ9.52
	ガス配管 mm	φ15.88	φ19.05
	ドレン口 mm	φ15ホース(別売ドレンソケットを使用)	VP25(別売ドレンソケットを使用)
冷凍	種類×封入量	—	R410A×6.5
集	制御方式	—	電子膨張弁
冷凍機油	L	—	FV50S×1.90
運転SW(温度設定範囲)	°C	リモコン(冷10~30、暖10~28、冷暖自動10~28)	
使用温度	冷房	室内	乾球温度10~30°C
		室外	乾球温度-5~43°C
	暖房	室内	乾球温度10~28°C
		室外	乾球温度-20~15°C
ダクト接続口	mm	φ550mm(折り径864mm)	
高圧ガス保安区分		届出不要	
主要付属品		異径継手配管(φ19.05→φ25.4:既設配管流用時のみ使用)、据付工事説明書	
IPコード		IPX4	

注意事項

- 冷房・暖房能力および電気特性はJIS B8616:2006およびJRA4048:2006に準拠した値です。
- 施設園芸協会条件のCOPは(一社)日本施設園芸協会のヒートポンプ試験方法に準拠した値です。
- 暖房時(標準):室内吸込空気温度15°CDB/13°CWB以下、室外吸込空気温度7°CDB/6°CWB
- 騒音値はJIS規格に準じて、反響音の少ない無反響室で測定した数値です。実際に据え付けた状態で測定すると周囲の騒音や反響などの影響を受け表示数値より大きくなるのが普通です。
- 工場出荷時の冷媒量で保証しています。配管長は20m(ツイン設置時)までです。
- 室内外冷媒配管長は、最低5m以上としてください。
- 別売品(制御機器等)も含め、室内の使用環境は、乾球温度30°C以下、相対湿度85%以下としてください。

予告なしに変更されることがありますので、あらかじめご了承ください。